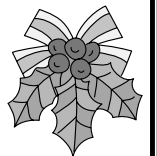


生涯学習だより



人権と福祉 ふれあいの

まちづくりをめざして

12月4日から10日まで、第58回人権週間です。

日野町では、各地区人権啓発推進協議会等（以下、人推協）や日野町人権啓発推進連絡協議会とも連携しながら人権教育や啓発が取り組まれています。町の推進方向となっている「人権と福祉 ふれあいのまちづくり」について紹介します。

人権学習の視点

学習会や研修会などで人権学習に取り組むことは、人権に関する知識や理解を深めることの良い機会になります。けれども学習しただけで、すぐに人権意識が変わるといったものでもありません。実際には、人との関わりや生活の中での体験や交流が大きく、人権意識の変化に関わっているのです。

以前は、「同和問題は人権問題の重要な柱」とされる傾向にありましたが。現在は、重視すべき人権の課題は住民の身近な生活の中にこそあるのではないかとという視点で取り組んでいるのが、日野町の人権学習の特徴のひとつといえます。

人権を身近に

町では、住民自身の自主的に創造的な人権学習を推進することを基本として、「人推協」を中心とした学習活動を進めています。人推協が活動の場とする地域社会と人権にとって、一番大切なことは、「コミュニケーションや人と人とのつながりやふれあいだからです。

「人権と福祉 ふれあいのまちづくり」をめざすのは、身近な地域や家庭でのふれあいの中から、少しでも人権を身近なことに感じ取ってもらうことが大切です。そうした中に人権尊重やまちづくりの根本があると考えるからです。



▶「みんなのスポーツ広場」の様子



▶オープニングで、西大路小学校5・6年生が歌を発表しました

多くの参加者でにぎわった 『みんなのスポーツ広場』

10月19日(木)から11月23日(木)まで毎週木曜の午後7時30分から約2時間、大谷公園体育館で、バドミントン・ビーチボール・卓球・ヨガ・ニュースポーツなど自由に参加できる「みんなのスポーツ広場」を開催しました。

子どもから大人まで毎回100名程度の参加者があり、大谷公園体育館がおおいににぎわい、参加者からは「久しぶりに運動できた」「やりたい種目に自由に参加できる気軽さがよかった」「親子で楽しく参加しました」などの声がありました。

今回の「みんなのスポーツ広場」を機に、今後も誰もが気軽にスポーツできる機会を作っていきたいです。

健やかな環境づくりを！ 『滋賀教育の日』

社会全体で子どもの健やかな育ちを支える環境づくりを促進することを目的に、今年から11月1日が「滋賀教育の日」と制定されました。

去る11月1日(水)、びわこホールにおいて制定記念フォーラムが開催され、県内から約1,500人が参加されました。

日野町からもステージでの合唱や展示などの発表でこの事業に参加されました。